

福智町地域再生計画・人権と福祉のまちづくり総合計画

町民のみなさまへアンケート協力をお願いとともに、「わが町 福智 支え愛隊」を募集しています。

「わが町福智支え愛隊」大募集。なんか変な言葉だなあとお思いでしょう。わたしたちの福智町は、赤池・金田・方城の三町が合併して生まれました。発足したばかりで住民のみなさまには大変ご迷惑とご不自由をおかしていることだと思います。町といたしましても職員一同一丸となって新しいまちづくりを模索いたしておりますが、これからのまちづくりには、「みなさまが一人ひとりの参加・参画が必要不可欠」です。

町は今、高齢化率30%、出生は年間234人（平成18年度）。まさに、少子高齢の最先端を走っていると言えます。しかも、旧産炭地不況からの脱却もままならず、このままでいいのだろうかという不安が募るばかりです。そこで、この度福智町では、「福智町地域再生計画・人権と福祉のまちづくり総合計画」を作成し、なんとかこの難局を突破したいと考えております。地域再生とか地域活性化といえませんが工場の誘致だとか商業地域の開発などが思い浮かびます。その事も大変重要なので

ですが、もう少しその前にやるべきことは無いただろうかと考えています。この町福智にしかないもの、福智町だから出来ること、あなたの持っている経験と、情熱とパワーを新しい福智町づくりに生かしてもらえないでしょうか。「気持ちはあるけど体がねえ」というかたはその気持ちだけでもお貸しください。地域にそんな力を持ち寄って、みんなで福智町を見直してみようではありませんか。きっと明るい展望が開けるはずですよ。

役場は、地域社会のサポーターとしてみなさまの一番身近な存在です。今月分広報紙に折り込みのチラシによりアンケートを実施します。回答は一家族どなたでも結構です。多くのかたからの回答をお待ちしています。このアンケートは、調査だけに終わるものではありません。福智町における、「地域の支えあいのスタートライン」としたいと考えております。よろしくご協力のほどお願いいたします。

問い合わせ先 ほのぼの館 ☎22-6290

▼わたしたちは、ささえ合い助け合って幸せな生活を築くために生きています。しかし、この生活環境に恵まれた現代社会の中にもわたしたちの幸せを妨げるさまざまな問題があります。

▼同和問題とは、憲法で保障されている基本的人権が侵害されているという、我が国固有の人権問題です。誰もが平等に持っているはずの権利が、同和地区出身というだけで、本人の責任ではない不当な理由で傷つけられています。

▼7月は同和問題啓発強調月間です。福智町では講演会をはじめ、街頭啓発や企業訪問を行い、差別の解消に向けた啓発活動を行います。

▼わたしたち一人ひとりが、この問題を自分自身の問題として真剣に受け止め、互いの人権を尊重し、認め合う仲間になってこそ、解決に向かって大きく前進します。この機会に培った人権感覚をあらゆる差別の解消につなげていきましょう。

◎福智町スローガン

「人権のまちづくりは
私たちの手で」

7月は同和問題啓発強調月間

同和問題啓発強調月間行事（すべて参加無料です） ▶問い合わせ先 人権同和対策課 ☎22-7764

▶講演会

日時：8月5日⑩18時から
場所：地域交流センター
講師：豊田謙二さん
（熊本学園大学大学院教授）
演題：「福智町を人権と福祉のまちへと」

▶街頭啓発

日時：7月2日⑩17時から
【方城地区】スーパー「方城」、ふじ湯の里
【金田地区】金田駅前、日王の湯
【赤池地区】スーパー「川食」
配布：啓発チラシ・啓発タオル

▶講演会【福岡県主催】

日時：7月21日⑩13時から
場所：春日市クローバープラザ
●第1部（12時55分～13時45分）
講師：前川裕美さん（作曲・演奏家）
演題：「夢見る力を信じて」
●第2部（14時～16時）
演題：「インターネット社会と人権」

